

雪印の研究開発

地域ごとに異なる気候や環境に適した芝生をご提供するため、
雪印種苗では日本各地の研究施設で芝生の研究を行っています。



北海道研究農場



輪厚GT試験地

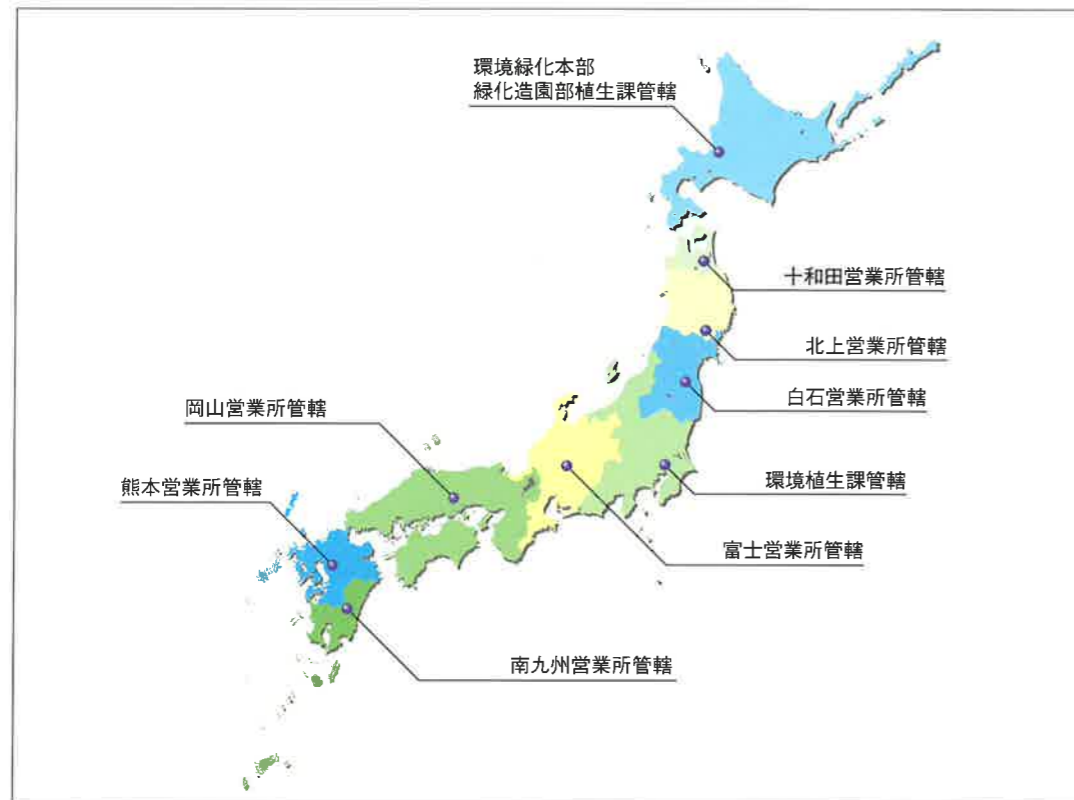


千葉研究農場



宮崎研究農場

営業所と担当エリアのご案内



雪印種苗株式会社

本社 〒004-8531 札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号 TEL. 011-891-5911 (代表) FAX. 011-891-5920
東京本部 〒261-0002 千葉市美浜区新港7番地1 TEL. 043-241-7733 FAX. 043-238-1383

お問い合わせ先

○環境緑化本部(環境植生課:都府県) 〒261-0002 千葉市美浜区新港7番地1 TEL. 043-241-7733 FAX. 043-238-1383
環境緑化本部(植生課:北海道) 〒004-8531 札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号 TEL. 011-891-5742 FAX. 011-891-5749

十和田営業所	TEL. 0176-28-2251	FAX. 0176-28-2253	北海道研究農場	TEL. 01238-4-2121	FAX. 01238-2-6101
北上営業所	TEL. 0197-66-2226	FAX. 0197-71-3307	千葉研究農場	TEL. 043-259-2826	FAX. 043-298-9087
白石営業所	TEL. 0224-24-5318	FAX. 0224-24-5319	宮崎研究農場	TEL. 0986-52-6800	FAX. 0986-52-6802
富士営業所	TEL. 0544-54-2615	FAX. 0544-54-2618	技術研究所	TEL. 011-384-2855	FAX. 011-380-2050
岡山営業所	TEL. 0868-54-3601	FAX. 0868-54-7011	札幌種子センター	TEL. 011-891-5761	FAX. 011-891-5769
熊本営業所	TEL. 096-292-3430	FAX. 096-292-3435	千葉種子センター	TEL. 043-259-8351	FAX. 043-298-9166
南九州営業所	TEL. 0986-52-6800	FAX. 0986-52-6802	熊本種子センター	TEL. 096-292-3430	FAX. 096-292-3435
環境緑化本部東京支店	TEL. 03-3663-1301	FAX. 03-5642-7618			
環境緑化本部仙台事業所	TEL. 022-371-3728	FAX. 022-375-7790			

URL. <http://www.snowseed.co.jp>

Creeping Bentgrass



国産育成第1号種子繁殖系ベントグラス



千葉県と雪印種苗(株)は、共同で国産育成第一号である種子繁殖系ベントグラスの「CY-2」の開発に成功しました。高温多湿な日本の気候の中で育成された「CY-2」は、従来品種に比べ冬季緑度・耐暑性・耐病性・芝質に優れ、低農薬管理を実現した画期的な品種です。



SNOW BRAND SEED CO., LTD.

「CY-2」の育成経過

平成5年12月に千葉県と雪印種苗(株)は、共同研究契約を結び、種子繁殖性ダラースポット耐病性ベントグラスの作出に関する技術開発を開始した。平成7年に、平成2年より殺菌剤を使用しないで管理してきた14品種(コブラ、ベンクロス他)の品種比較圃場から、育種素材として有望な147系統を選抜した。平成8年に更に冬期緑度、耐病性、越夏性に優れる31系統を選抜し、多交配採種を実施した。平成9年に31系統について後代検定を行い、9栄養系統を選抜した。別にブラウンパッチ抵抗性系統として選抜していた1系統を加え、10系統を選抜した。平成10年に特性別に3群(CY-1、2、3)に分け、隔離採種を行い、後代検定試験を実施した。平成12年に3グループの中で「CY-2」がダラースポット、ブラウンパッチ耐病性、冬期緑度保持

性、耐暑性が高いことを確認した。そこで「CY-2」の構成要素である7栄養系統について、各個体を定植し育種家種子採種圃場を設置し、平成13年に採種性選抜を行い、育種家種子を採種した。平成13年から平成15年までの2年間、他品種と特性検定比較試験を行った結果、「CY-2」は冬期緑度保持性が高く、ダラースポット病に抵抗性があることを確認し、育種目標に合う優良系統として選抜し、育成を完了した。

「CY-2(シーワイツ)」の名称について

千葉県と雪印種苗(株)の共同開発品種であることから千葉県(Chiba prefecture)の「C」雪印(Yukijirushi)の「Y」の頭文字と取り、最終選抜系統番号が2番であったことから「CY-2」と命名した。

「CY-2」の主な特性

日本の気候に適応した種子系ベントグラスが登場!!

日本の高温多湿な独特な気象条件から生まれた「CY-2」は海外で育成された品種に比べ、日本の気象条件によく適応し、栽培管理が容易である。栄養繁殖性の品種と比べ、種子造成ができるため、施工性がよく、補修するのも容易。苗で造成するよりも施工費がかからない。インターシーディングやオーバーシーディングで品種を切り替えることも可能である。

ターフクオリティ(芝質)

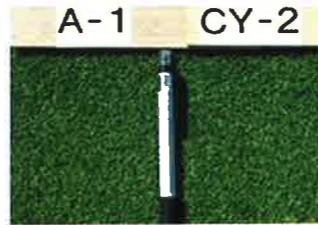
「ベンクロス」に比較して明らかに優れ、他のニューベントグラスと同等以上。

冬期の緑度の低下が少ない



千葉県農業総合研究センター 2003年2月

高品質・高密度の芝生

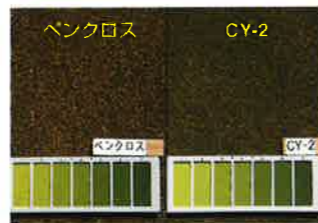


弊社千葉研究農場 2002年6月

密度

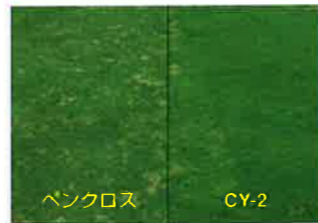
「ベンクロス」に比較して明らかに優れ、他のニューベントグラスと同様の高密度ターフを形成する。

アントシアンの発生少ない



5年目でもアントシアンの発生がほとんどみられない

ダラースポット病抵抗性



千葉県緑ゴルフ場ナーセリー 2002年7月

耐病性

「ベンクロス」に比較してダラースポットに対して明らかに優れ、ブラウンパッチに対しても強い傾向がある。

冬期緑度

「ベンクロス」や他品種に比較して明らかに冬期の緑度保持が優れる。また、アントシアンの発生が極端に少ないため、他品種より冬期に色ムラになることが少ない。

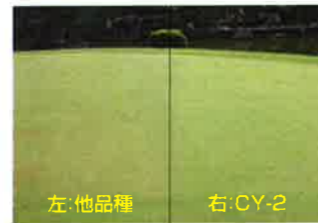
葉色

春～秋期は鮮緑色、冬期は明鮮緑色で自然な色合いを保ちます。スズメノカタビラが侵入しても色合いが近く、ムラになりにくい。

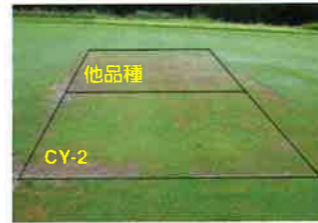
越夏性

耐病性が高いことから、梅雨～夏の密度の低下が少なく、越夏性に優れる。

耐暑性に優れる



千葉県緑ゴルフ場パッチンググリーン 2004年7月

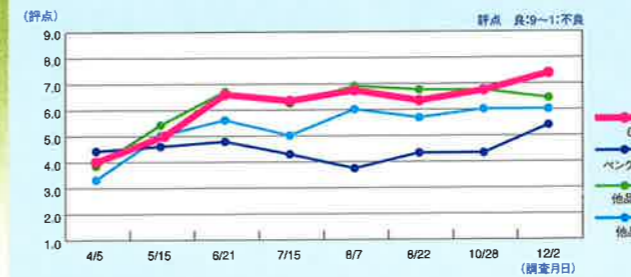


神奈川県緑ゴルフ場ナーセリー 2004年7月

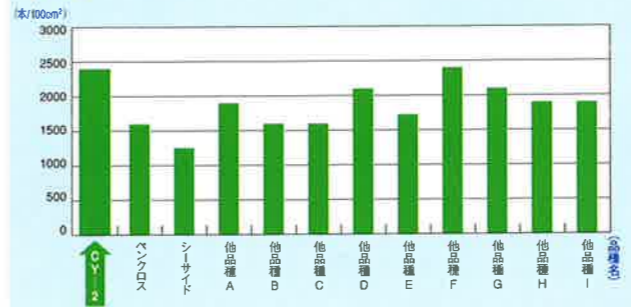
「CY-2」の試験データ

弊社千葉研究農場 2003年試験成績より

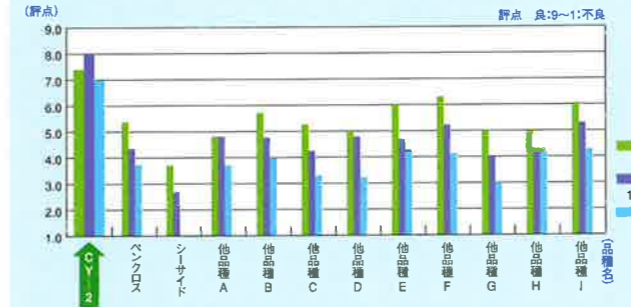
ターフクオリティ(芝質)の推移



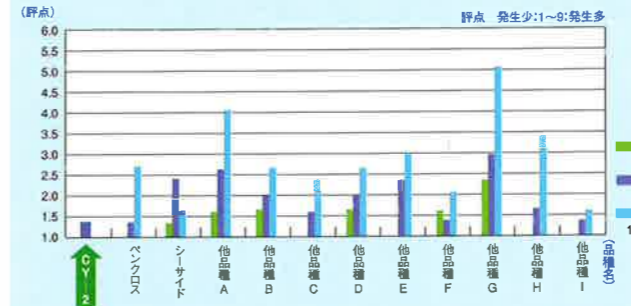
基数の比較



冬期緑度保持の比較



ダラースポットの罹病程度の比較



「CY-2」の用途

- ゴルフ場のグリーンの新規造成
- ゴルフ場のグリーンの新修・改修工事
- ゴルフ場のグリーンの新種の切り替え(インターシーディング)
- ゴルフ場のコウライグリーンから「CY-2」への切り替え(オーバーシーディング)
- ゴルフ場のティ・フェアウェイ
- 公園、学校校庭、サッカー等の競技場、工場や建物外構の緑地帯、のり面など多目的に利用可能

播種量 10~15g/m²(コーティング種子)

播種期 寒高冷地 5月中旬~8月中旬
冷 暖 地 8月下旬~9月下旬、4月中旬~5月下旬
温 暖 地 9月中旬~10月中旬、3月下旬~6月上旬
西南暖地 9月下旬~10月下旬、3月中旬~5月下旬

「CY-2」の栽培上のポイント

「CY-2」は、その特性から従来にない高密度でハイクオリティなグリーンを皆様に提供できることと思います。「CY-2」の特性を十分に発揮する為のポイントを一読下さい。

目砂

少量多回数。高い密度のターフを形成するため、1回当たりの目砂量を少なく、回数を確保してください。目砂は細かい砂を使い、一度に多くの砂を散布したり、強いすり込み作業をするとダメージが大きく回復に時間がかかります。

刈高

低刈を心がけてください。低刈りすることでより品種の特性を発揮します。刈り高3.5mm程度のグリーンから16mm程度のフェアウェイでも維持できます。

更新作業

サッチが堆積しやすい傾向があることから、サッチングリールによるサッチ除去やエアレーション、スライシング作業を定期的に行ってください。

春の萌芽

春のスプリングフラッシュ時期は、他品種が一斉に萌芽が始まるのに比べ目立った萌芽が見られないため、若干見劣りする場合がありますが、早めの施肥により対処することができ、栽培上の支障はまったくありません。温度が高まってくると直ぐに生育は逆転します。

雪腐病

積雪地域は、根雪前にしっかりと雪腐病対策を行ってください。